

令和7年度 白山市立東明小学校 学校経営構想図



思いやりにあふれ、ともに学び、自ら高める元気な子の育成

【白山市教育大綱基本理念】
「ふるさと白山市を愛し、誇りに思える人づくり」
～SDGsの理念に沿った取組の推進～
1. 確かな学力の形成と教育環境の整備
2. 郷土愛を育む教育の推進
3. 健康な体と心を育む教育の充実

【学校経営の基本理念】

- 学校は、安心して学ぶことができる場、一人ひとりが認められる場、自信を持ち、夢と希望が持てる場である。
- 子どもたちには、基礎的、基本的な内容やこれから社会に求められる力を確実に身につけるようにしたい。
- 教師は指導力アップに努め、本務に力を注ぐことができるよう業務改善を図る。
- 子どもたちは地域のよさを知り、地域での体験活動や地域づくりに参加する。
- 家庭と学校がそれぞれの役割を果たすとともに学校は、保護者の思いを共感的に受け止め、信頼関係を築いていく。

【社会の要請】
変化の激しい社会で人間性豊かに、たくましく生き抜くために、課題を見いだす力や解決する力、困難から逃げずに乗りこえる力、コミュニケーション能力等を身に付けさせることが求められている。また、Society5.0時代を生きる子ども達にとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術の活用は必須である。

具
体
的
な
取
組

【児童の実態】
・明るくのびのびしている。
・意欲的に授業に参加する児童が多い。
・集団登校等による学年を越えたつながりがある。
・運動好きな子が多い。
・言葉遣い、挨拶、後始末が苦手な子がいる。
・各学級に支援を要する児童がいる。

【地域の実態】
・学校に対する熱意があり、協力的である。
・子どもを見守り、大切にする風土がある。
・近年、児童数の増加が顕著である。

今年度の目指す児童像

「考え方を出し合う子」

「思いやりを形にする子」

「一步前にふみ出す子」

確かな学力の育成
教師の指導力向上と児童の学力向上

- 校内研究を軸とした授業力の向上
- 校内OJTのさらなる充実
- 学びの基盤づくり
(安心できる集団づくり・学習規律)
- 学習習慣の定着
- 基礎基本の定着
- GIGAスクール構想における指導力の向上

豊かな心の育成
教師の学級経営力向上と
児童の人間関係力向上

- 自己有用感が高まる生徒指導
- いじめ、不登校を防止する
- 道徳教育の充実
- 生徒指導の4機能を生かした教育活動
- 児童理解の充実
- 白山ジオ学習の推進

健やかな体の育成
児童のたくましく生き抜く力の育成

- 体育指導による体力向上
- 1校1プラン、スปチャレの実行
- 日常の遊びの中での体力向上
- 気力の向上
- 食育

組織的な学校運営

- 学年団を中心とした教師集団
- 危機管理の徹底
- 教職員の健康を守り、
子どもと関わるための働き方改革
- 若手のニーズに応じた若プロ研修

家庭・地域との連携

開かれた学校、信頼される学校づくり

- 家庭や地域への積極的な情報発信
- 保小、小中連携の推進
- 育友会、学校運営協議会などを通した連携
- 学校評価を生かした学校づくり